

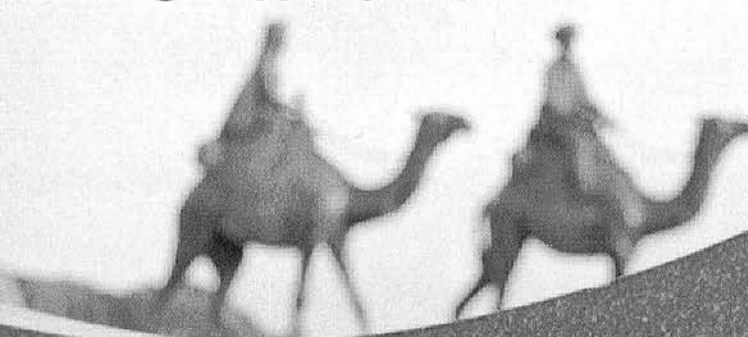
御宿

O N J U K U

平成13年

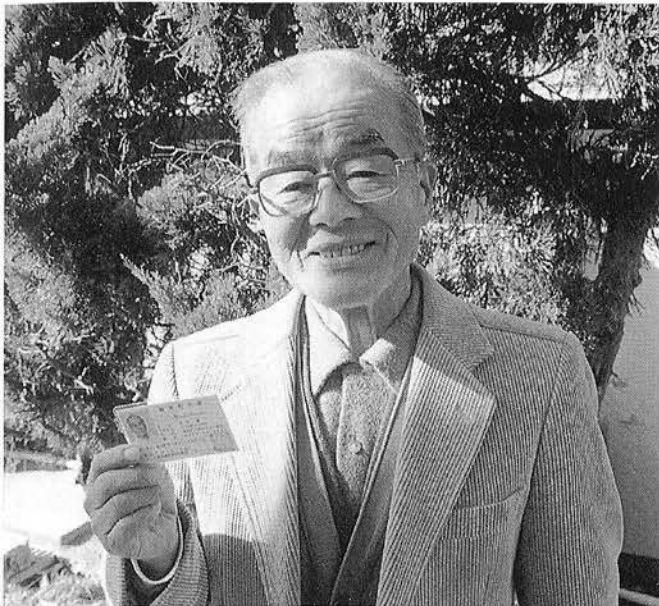
町勢
特集号

2001 第460号
千葉県御宿町役場

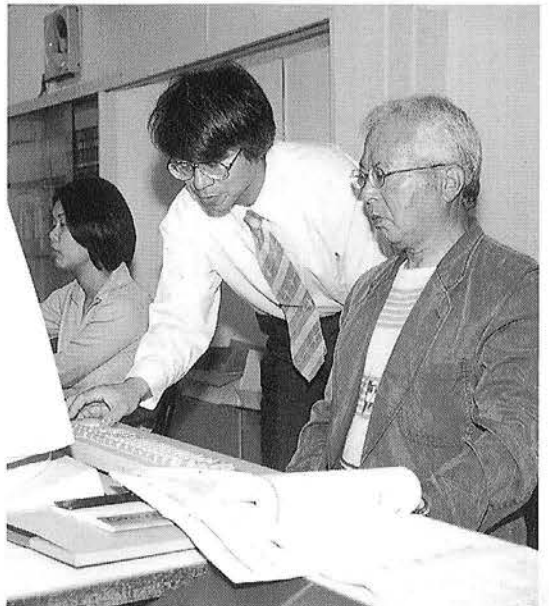


月の沙漠を
はるはると
旅の駝駝が
ゆきまよした

世紀を越えて
語りつがれる童謡「月の沙漠」



8月から開始した町民証の発行事業



誰もが気軽にパソコンを使えるようにと、IT講習会を開始しました



ごみ減量・再資源化を目指し、生ごみ処理機の購入助成金制度を開始。畑や植木等の肥料として再利用されています

夢と希望をのせた 住民主導のまちづくりを

この特集号は、今年の一年を統計数値とともに振り返り、住民の皆さんにお知らせするものです。

二十一世紀という新しい年を迎え、社会情勢が大きく変化してきているなか、住民の行政需要も多種多様化してきています。

それに加え、地方分権という新時代の幕開けにより、地域の実情を見つめ直し、独自の施策を実現化していくことが必要です。

町では、住民の皆さんが求める行政サービスの充実に向けて、住民の皆さんの声を行政施策に反映させようと、官民一体となった事業展開を図っています。

少子高齢化、環境問題、介護、産業振興、教育、行政改革等、様々な問題が山積していますが、今後も、情報を共有し合い、住民が主体となった町づくりに取り組んでいきます。



伊勢えび400匹を、無料配布した「まるごと御宿フェア」



十月十日に発生した集中豪雨は町内の道路や河川などに被害を与えました

町勢特集号 —— 2001年

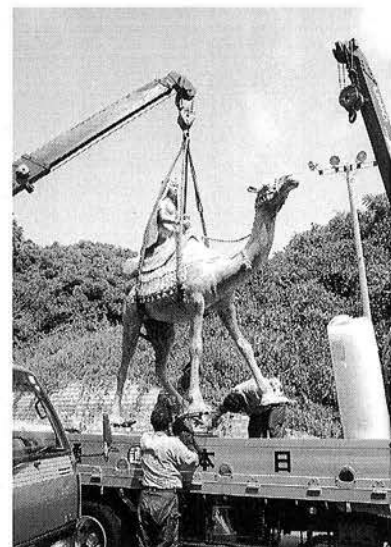
目次

行政	住民と協働しあう町づくりの推進	4~5
介護・保健・福祉	心がよかい合う町づくりを	5~6
農林業	豊かな自然を活かした農業生産を	6~7
水産業	御宿岩和田漁業協同組合が誕生	7
商工業	様々な地域活性化事業を展開	7
観光	魅力ある観光振興施策の推進	8
建設	住民生活の利便性の向上を	8
環境	環境にやさしい町づくりを目指して	9
消防・交通	宝くじ助成で防災資機材を交付	9
教育	人間性豊かな児童生徒の育成	10~12
公民館	社会教育拠点として多彩な活動を展開	12
B&G海洋センター		
	幅広い世代に対応した健康づくり事業を実施	13
水道	きれいで安定した水の供給を	13

資料偏 14~29
 官公署・団体施設所在地等、役場電話番号(各課直通) 30



10月1日、両漁協の合併により、御宿岩和田漁業協同組合がスタートしました
 ただいま、イカ漁がまっさかりです



初代・月の沙漠記念像が、野沢温泉村に旅立ちました
 これは、両町村の交流のシンボルとして贈ったもので、
 現在、野沢温泉村アリーナ アクアドームに設置されています

行政

住民と協働しあう

町づくりの推進

地方分権の流れに的確に対応し、「住民参加」と「開かれた行政」そして「住民との協働による行政」をより一層推進するため、町では、次の事業に取り組んでいます。

開かれた行政運営を 情報公開制度の施行

「町情報公開条例」が、今年四月一日から施行されました。

町情報公開条例は、昨年、住民代表や学識経験者の皆さんで構成される「情報公開制度策定住民懇話会」にて、十分にご検討いただき、町議会の議決を経て、施行されたものです。

町では、情報公開制度の導入や従来からの行政情報の提供により、さらなる住民参加を推進し、より公正・透明で開かれた行政運営に取り組んでいます。

十一月末現在では、六件の公開請求がありました。今後も、情報公開制度の趣旨や請求方法について、住民の皆さんへの周知を図ってまいります。

また、行政情報提供の一環として今年七月から、町ホームページ

に「町長室」コーナーを開設しました。

このコーナーでは、町長交際費の支出状況や公務日誌を掲載し、より開かれた町政の実現に努めています。

情報公開制度の詳しい内容については、総務課までお問い合わせください。

効率的な町づくり運営を 行政改革の推進

町では、住民サービスの向上に直結する簡素で効率的な行政システムの確立を目指して、行政改革を推進しています。

今年度は、「町行政改革大綱」（目標年次平成十一年～平成十三年度）の最終年度にあたり、実施計画に定めた事務事業の改善に努めるとともに、新たな「町行政改革大綱」（目標年次平成十四年度から三カ年）を策定する年度になっています。

長引く景気低迷等により、地方財政は厳しさを増し、また、地方分権が進むなか、各市町村の責務は、ますます

重要になっています。

このような状況を受け、住民参加のもとに現状を見直し、行政のムダをはぶく行政改革を、より強力に推進しなくてはなりません。

町では、住民アンケートや一般公募を含めた行政改革推進住民懇話会（委員十二名）からのご提言をいただき、「町行政改革大綱」の見直しを進めています。

すべての人に配慮した 町づくりを バリアフリーの推進

高齢化率三十二パーセントを越え、高齢化の進む町において、高齢者や身障者が、安全で安心して暮らせるバリアフリーの町づくりは急務であります。

町では、現在、職員により町内全域を対象とした実態調査を実施しています。これを基に策定する「町バリアフリー整備計画」により、平成十四年度から順次、公共施設等のバリアフリー化を図ってまいります。



すべての人にやさしい施設整備に取り組んでいます
(岩和田トイレの段差を無くした入口)

直接電話がつながります ダイヤルイン化で 素早い対応を

十月一日から、役場庁舎の電話番号が、ダイヤルイン方式による各課個別電話番号制となりました。

これにより、電話交換手から各課への取りつぐ時間を省くことができ、直接、担当課の職員が対応できるようになりました。

今後も、住民の皆さんの問い合わせや要望等に対し、迅速・正確な対応を図ってまいります。



行政改革推進住民懇話会の様子



情報化社会への 的確な対応

急速に進展する情報化社会において、町では、平成九年より、インターネットサービスを実施しています。現在、町のインターネットサービス登録者(十二月現在)は、個人と法人を合わせて約六〇〇件となりました。これは、仮に一世帯に一件の登録とした場合に、町全体の五世帯に一件の割合で加入していることとなります。

このような需要の増加に伴い、今年十月から、町の回線容量を五倍にし、住民サービスの向上を図っています。

また、町ホームページでは、観光イベントなどの紹介はもちろん、住民の皆さんに密接した幅広い行政情報を提供し、見やすく、充実した内容の掲載に努めています。

介護・保健・福祉

心がかよい合う

町づくりを

介護保険

介護保険制度では、今年十月から本来、納めていただく額の納付が始まったことから、給付と負担の両面がそろった形で本格的に動き始めました。

また、介護保険料が一年以上未納の方に対し、介護サービスを受ける際の給付制限が行われるようになりました。



町社会福祉協議会で、新しい取り組みとして実施している「ほっとサロン」歌をうたったり、ゲームをしたり、楽しい催しがいっぱいです

介護保険制度の相互扶助

の考え方に對し、住民の皆さんのより一層のご理解とご協力をお願いすると同時に、保健・福祉との連携を図りながら、よりよい制度づくりに取り組んでいきます。

高齢者福祉

今年度は、新規事業として、高齢者の身分が確認できる町民証の交付事業を実施し、四五名(十二月一日

現在)の申請がありました。

また、一人暮らしの高齢者などを対象にした緊急通報装置設置事業や要介護状態の高齢者を介護する家族に對し、経済的負担を軽減する家族介護用品給付券支給事業など、様々な高齢者支援事業を行なっています。

町社会福祉協議会では、六五歳以上の方を対象に、ゲームや創作活動を行なう「ほっとサロン」を実施するなど、皆さんで楽しめる福祉事業にも取り組んでいます。

障害者福祉

障害者福祉は、身体障害者の社会参加や日常生活を支援するため、様々な事業を実施しています。

福祉タクシー事業や自動車運転転免許取得・自動車改造費助成事業といった障害者の社会参加を支援する各種事業をはじめ、ホームヘルパー派遣事業、緊急通報装置設置事業、重度心身障害者医療給付改善事業など、障害者福祉の充実を図りま

保健

今後も、障害を持つ方々が、より暮らしやすい町づくりを目指し、積極的な福祉施策を展開していきます。

各種検診の受診率も増加傾向にあるなか、今年度、新規に実施した前立腺がん検診は、九一名の受診者がありました。

また、例年実施している骨粗しょう症予防教室では、男性五〇代以降、女性三〇〜六〇代の骨塩量が、全国平均より低いことがわかりました。

今後は、これらの結果を活かした健康づくり事業の充実を図るとともに、検診会場の混雑や待ち時間を解消するよう、検診実施方法の改善に努めていきます。

町保健推進会では、乳児期から中学生までの一貫した健康づくりを考えるため、保健婦・保育士・小中学校養護教諭・栄養士が協力して活動を進めています。

児童福祉

児童福祉については、より充実した子育て支援を図るため、御宿・岩和田保育所とともに時間外延長保育を実施しているほか、児童館では、放課後児童クラブを行なうなど、住民の皆さんの行政需要に対応した施策を展開しています。

施設整備としては、御宿保育所の床を張り替え、園児の安全性・快適性の向上に努めました。

また、上布施消防庫脇に遊具を二台設置し、子どもたちの遊び場の充実を図りました。

各保育所では、今年の九月から、郡内で初めての事業として外国人指導助手を派遣し、英語の遊びを通じた交流を図ろうと新たな取り組みを行なっています。

そのほか、親子遠足や焼きいも大会、朝市見学など、年間を通じて、様々な催しを実施し、園児が心身ともに豊かに育つ各種事業を行なっています。

農林業

豊かな自然を活かした 農業生産を

一等米は、

総出荷量の九六%

今年、七月の猛暑と八月の低温による温度差の影響から、農作物への被害が心配されましたが、水稲作況指数は、一〇二のやや良となりました。

また、水稲航空防除を適期に実施したことにより、病害虫の発生が最小限に抑えられ、総出荷量における一等米の占める割合は、九

六%となりました。

生産調整の実施状況については、目標面積八七、五ヘクタールの割当に対し、一〇九ヘクタール（一二四・五%）の達成を見込んでいます。

御宿駅裏の景観形成を

農業従事者の高齢化や後継者不足などにより、耕作放棄地が増加傾向にあるなか、須賀部田前の遊休農地

の草刈りや菜の花の植栽を行い、町の玄関でもある御宿駅裏の景観形成推進に努めています。

十年目を迎えた

ふれあい農業

町内各小学校五年生の農業体験学習として実施してきた「ふれあい農業」は、今年で十年目を迎えました。子どもたちは、田植え、稲刈り作業を通じて、農業の大切さを体験から感じていました。

また、秋には収穫した米を使って餅つきを行いました。

地元での消費拡大を

花卉生産組合が中心になって行っている月の沙漠記念館での農産物の販売は、なじみのお客さんも少しずつ増え、消費者のニーズにあった新鮮な野菜づくりに取り組んでいます。

スプレーストックやキクの出荷も行なわれており、販売コーナーは、綺麗な花で彩られています。

この販売所をもとに、地場消費の拡大や農家と住民が触れ合えるコミュニティづくりを推進していきます。

土砂崩壊の未然防止を

林道・治山事業は、保安林の土砂崩壊を防ぐため、実谷地先の予防治山事業を実施しています。

また、機能管理事業として、林道実谷線の舗装工事、丸山線、向井線の草刈りを行います。

松くい虫被害木の処理については、住民の皆さんの要望により現地調査を進めてきました。今後、順次処理を行っていきます。



地元でつくった米や野菜、果物は、地元の人に食べてもらうことを基本に活力ある農業生産に向けて、積極的に取り組んでいます。また、他の産業と連携することで、新たな地域づくり施策に発展していくことが期待されます

中山間地域総合整備の 実施に向けて

農業生産の基幹である稲作は、米価の低迷により、生産額に占める生産経費の割合が増加する傾向にあります。農作業の効率化を図るために、高性能な農業機械が導入されてはいるものの、山間部の地域では、水田区画の不整形による農業機械の作業効率の低下、機械運転の安全性確保のための進入路等の整備が遅れています。

中山間地域総合整備事業は、従来の基盤整備に合わせ、生活環境整備や活性化施設を地域の意向を基に整備していく事業です。事業対象地域である実谷、七本立山地区では、現在、地元推進員を中心に検討会を随時開催し、事業導入について検討を進めています。

農業収入を確保するためには、従来の生産方式から生産の集約化等による、経営改善を行い、生産コストの低減を図る必要があります。

す。このため、利用価値の高い農地の基盤整備導入や、耕作放棄地化した農地の将来的な保全・有効活用を検討。また、生活に密着した

水産業

御宿岩和田漁業 協同組合が誕生

御宿町漁業協同組合と岩和田漁業協同組合が合併し、御宿岩和田漁業協同組合として十月一日から業務を開始しました。

御宿と岩和田の両漁協は、昭和二四年に発足し、昭和五〇年代から平成にかけては、水揚高、水揚金額ともに高い水準にありましたが、近年の水揚高の減少や漁価の低迷、後継者不足等により、漁業をとりまく環境は変化しています。

両漁協の合併は、このような現状を踏まえ、経営の合理化と組合の体質強化を図るものです。

新組合の誕生により、組合員数において、県下十位

排水・道路等の整備や地域を活性化させる施設・公園整備等について、地区推進員を通じて計画づくりを検討していきます。

の規模となりました。

スズキの稚魚を 育てて放流

今年の水産業の状況は、イセエビの豊漁やカツオ、



岩和田小学校児童が、小波月海岸で行なったスズキの稚魚放流。放流したスズキだとわかるように、背ビレに赤いタグ（印）を付けました。

イカ漁の水揚げが増加し、総量としての水揚げ金額は増加したものの、依然、漁価の低迷が続いています。

このような状況の中で、今年度から、旧岩和田漁業協同組合青年部による、スズキの中間育成と標識放流の試験的取り組みが行われました。スズキの稚魚は岩和田小学校児童により、約五〇〇尾を標識放流しました。

この他、アワビの種苗放流や漁業近代化資金に係る利子補給事業についても、継続的に実施しています。

商工業

様々な

地域活性化事業

を展開

地域の特性を活かした賑わいある町づくりに向け、各種団体等が主体となって、様々な地域活性化事業を展開しています。

町商工会が実施しているまるごとミュージアムも、今年で四年目を迎え、参加者も年々増加しています。まるごとミュージアムは、春と秋に開催されており、商店や海岸において、様々な作品展示などを行なっています。

また、商工会青年部では、パラソルマーケットの開催や新たに事業化させたジャズコンサートの実施など、積極的な取り組みを行っており、より充実した事業展開が期待されています。

今後も、地域資源をさらに掘り起こし、各種産業の枠を越えた地域づくり事業を推進していきます。

観光

魅力ある

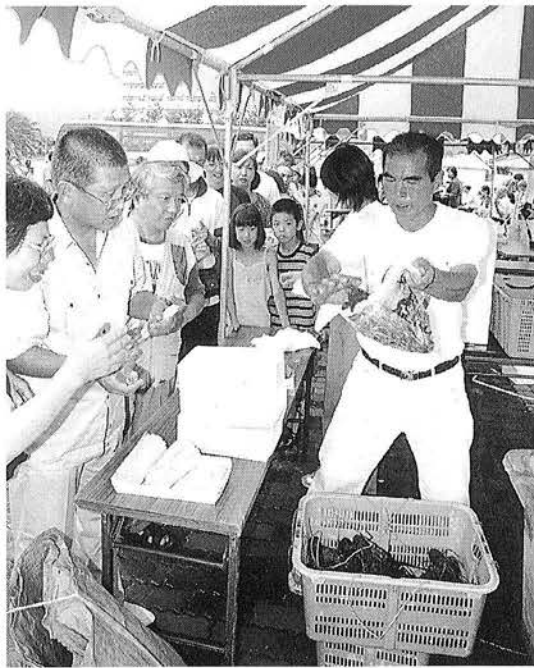
観光振興施策の推進

月の沙漠記念館の

入場者が増加

今年は、夏の天候に恵まれたものの、長引く経済不況の影響などにより、海水浴客・プール入場者ともに、前年を下回る結果となりました。

このような状況のなか、月の沙漠記念館は、前年の入場者を上回りました。これは、昨年度に引き続



伊勢えび祭りでは、去年の2倍、伊勢えびを用意しました
生でも、焼いても格別の味だと大好評でした

き開催した「王子と姫の旅ファンタジー公募展」や町民の皆さんのご協力を得て開催した「御宿ゆかりの文化人展」などの企画展示の充実に加え、各新聞社に対する情報提供に努めた結果だと考えられます。

地域産物を

活用した取組みを実施

「伊勢えび祭り」やアクアラインの海ほたるで開催

された「まるごと御宿フェア」など、地域産物を活用した取り組みでは、多くの人々が訪れ、新鮮で活きのいい伊勢えび、さざえなどを味わい、賑わいをみせていました。

また、各新聞社に対しては、催しを行なう前に情報を提供したことから、広範囲にわたる宣伝効果が得られ、遠方からの反響も数多くありました。

水仙の花

見ごろをむかえます

五月に、観光協会やミヤコタナゴ保存会、役場職員などの協力により、鋸南町から日本水仙の球根を三万五千球いただき、歴史民俗資料館前をはじめ、町内の各小中学校や御宿高校、御宿台区などに移植をしました。まもなく、水仙の見ごろをむかえます。

今後も、豊かな自然環境を活用・保全するとともに、より充実した観光振興施策を図ってまいります。

建設

住民生活の

利便性の向上を

昨年度は、平成五年度から取り組んできました0105号線（役場庁舎付近）道路改良工事と平成十年度から進めてきました0106号線（七本地先）道路改良工事が完了し、四月一日から供用を開始しています。

住民生活の利便性向上に向け、御宿町実施計画を基本に、各区の土木委員と協議を重ねながら、効率的に事業を実施しています。

今年度は、国の補助を受けて継続的に実施している0109号線（小池・岩和田）道路改良工事や県の補助事業で進める緊急交通安全対策事業として、0205号線（上布施消防庫先）の工事を行ないます。

また、町が単独で行なっている排水整備工事や舗装修繕工事などについては、十一箇所が完了しています。



外壁工事等が行なわれた矢田団地

町営住宅では、岩和田地の町営水道導入工事を、来年三月に完了する予定で進めています。

矢田団地の外壁改修工事については完了し、町営住宅の景観改善を図りました。長期計画としては、通学路である0202号線（中学校脇）の道路改良事業を進めるため、測量業務等を実施しています。



分別収集の徹底により、ごみ回収も効率的に行っています

環境

環境にやさしい 町づくりを目指して

今年度も、住民の皆さんのご協力を得ながら、ごみ減量化や再資源化、環境美化推進事業等を、積極的に実施しています。

ごみ処理については、平成十四年十二月一日からさらに強化されるダイオキシンの排出基準に対応し、クリーンな排出ガス実現のため、十月十九日に安全祈願祭を行い、町清掃センタ

ーの改造工事に着手しました。

ごみ減量化・再資源化については、従来からコンポスト購入に対する助成金を支給してきましたが、今年度から、新たに生ごみ処理機購入についても助成金を支給し、より一層のごみ減量・肥料化を推進しています。

また、不燃ごみである鉄類、カン類、ビン類、プラスチック類の回収については、徹底した分別収集を行い、ごみの再資源化を推進していきます。

環境美化活動については、住民の皆さんのご協力による町民清掃とともに、海岸・公共施設の清掃等を行い、きれいな町づくり事業を推進しています。

今後も、住民の皆さんとともに、より良い環境づくりを目指していきます。



町全域を防火パレードした各消防分団

消防

宝くじ助成で

防災資機材を交付

今年度は、防災まちづくり事業として、震災時に消防水利を確実に確保するため、耐震防火水槽を久保区に設置します。

この事業は、継続的に実施しているもので、町内に設置した防火水槽は、今年度設置分を含め、八四ヶ所になります。

また、町では、災害時の初期活動体制の充実と、地域ぐるみの防災体制の確立

を目指しており、今年度は、新たに六軒町区に自主防災組織が発足しました。

今年から、自主防災組織に対し、日本宝くじ協会の自主防災組織育成事業を活用して、消火器やトランシーバー等の防災資機材を交付しました。

さらに避難場所の位置図看板の設置については、宝くじ事業により、平成九年度から継続的に実施してい

ます。
また、現在、防災行政無線戸別受信機設置事業を実施しています。購入を希望される方は総務課又は公民館で申し込みください。

交通事故の未然防止に向けて

交通安全対策としては、危険・緊急度を勘案し、年次計画でカーブミラー・ガードレールの設置を進めています。

春・秋の全国交通安全運動をはじめ、年末・年始の交通事故防止運動などを活用した交通安全の啓発運動や幼児・児童・生徒を対象とした交通安全教室の実施、さらには、高齢者交通安全教室を開催するなど、交通安全思想の普及・交通事故防止に努めています。

夏期交通安全対策では、海岸通りを重点地域と設定し、セーフティコーンの期間設置や巡回パトロールを行い、観光客等の違法駐車や交通事故防止に努めました。

教育

人間性豊かな

児童生徒の育成

教育委員会では、平成十三年度の教育方針を次のように定め、その方針に基づき各種施策を推進してきました。

▼二十一世紀を担う児童生徒の「生きる力」を育み、心豊かなたくましい人間性を育成する学校教育を推進する。

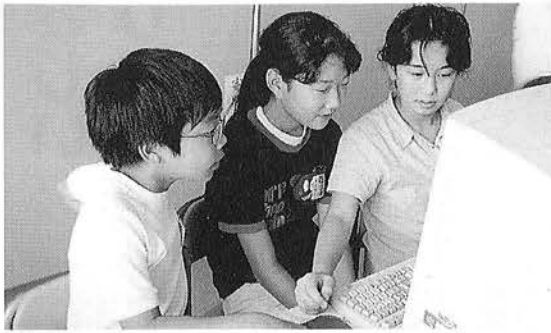
▼町民一人ひとりが、生涯を通して、いつでも学習できる生涯教育を目指し、その環境や内容の充実を図り、香り高い町民文化の創造と発展に努める。

情報化に対応した

教育環境の整備

急速に進展する情報化に対応するため、各小学校にパソコンの追加やパソコン教室を設置し、情報教育の環境づくりに取り組みました。

また、パソコンの技術支



日常的に、パソコンを使った授業が行なわれています

援や教職員の研修、情報教育会議の開催など、学校で有効的にパソコンを活用できるよう、支援体制の充実を図りました。

地域に根ざした

学校教育に取り組む

国際理解教室としては、外国青年（英語指導助手）セラ先生による授業や中学生の海外派遣事業を継続的に実施しています。

そのほか、体験学習として、中学二年生を対象にした社会体験事業や各小学校五年生による、ふれあい農業なども行い、地域に根ざした学校教育に取り組ま

した。中学校建設については、基金積立てを行ない、教育施設建設委員会の皆さんのご意見や地域のご意見等を十分に考慮しながら、早期事業化を図っていきます。

町の貴重な財産を

幅広く活用

文化財保護事業については、町内の仏像調査を定期的に行っています。

ミヤコタナゴは、今年の五月に三一匹の稚魚が誕生し、現在では、約九〇匹になりました。

歴史民俗資料館では、常設展のほか、企画展「御宿の海女」を、平成十四年一月八日まで開催しています。

今後も、住民の皆さんの積極的なご意見・ご希望を各種事業に反映させ、公民館や海洋センター、歴史民

俗資料館と連携を図りながら実施していきます。

岩和田小学校

子どもが主役の

学校づくりを

本校では、「ひろい心、じょうぶな体、ひろがる夢」という学校教育目標の具現化に向けて、開かれた学校・特色ある学校づくりに取り組んでいます。

① 読書指導の充実

「本は心の栄養」を合い言葉に、一昨年度から継続して読書指導に力を入れています。

本を十冊読むと学校長からミニ賞状をもらえることが励みとなり、学校でももちろん、家庭でも進んで読書に親しむ子どもが増えました。

② 総合的な学習の実践

子どもたちの「生きる力」を育成するために、来年度から総合的な学習の時間が

スタートします。

本校では、地域の特性や人材を生かした活動に積極的に取り組んでいます。

例えば、五年生は、「岩和田再発見」というテーマで、地域探検やホームページ作りに挑戦しています。

③ TT(ティームティーチング)の実施

一人ひとりの子どもに目を向けた学習を展開するために、TT補助教員の依頼や職員間で授業時数を調整するなど、様々な教科でTTによる指導を展開しています。

子どもは、未知の可能性を秘めた存在です。その良さを多くの教師の目で見つけ、伸ばすことに努めています。

本校の教育の一端を紹介しましたが、これからも、「子どもが主役の学校」という視点に立って、次世代を担う子どもの教育に全力で取り組んでいきます。



ふれあい農業でつくった米で、お餅づくり
アンコをつけていただきまーす

御宿小学校

積極的な ふれあい活動を

本校では、「心身ともに健康で豊かな人間性を備え、創造力と実行力のある児童の育成を図る」という教育目標達成のために、全教職員が共通の意識をもって取り組んでいます。

① 学習基礎の徹底

今年度から、子どもたち

の学習基礎の強化、また、課題に沿った学習ができるように、少人数教育担当者が加わりました。

一・四・五・六年生の算数と一年生の生活科について、クラスを二つに分け、先生と分担して学習を進めています。

内容によって、習熟度別、テーマ別に学習した結果、意欲的で活力のある児童が多く見られるようになりました。

② 総合的な学習の時間

昨年度から、三年生以上で、総合学習の授業を進めています。

子どもたちが課題を見つけ、解決方法を考え、自分の生き方の参考にしていく時間です。

教科書もなく、どんな学習をしていくのか、子どもたちと試行錯誤しながら進めています。主に地域のことについて調べ、地域の人たちに教わりながら学習を進めています。

③ 友達・地域の 方々とのふれあい

少子化・核家族化が進むなかで、友達どうしの交流や地域の方々との交流を深めるため、年間を通じて意図的にふれあい活動を取り入れています。

一年生から六年生までを十三班に分けて、飼育当番や集会活動、御宿小祭の準備などを行い、相手を思いやる優しさやお互いの良さを認め合う意識を育てています。

また、地域の方々を招いての授業や給食と一緒に食べたりするなど、交流を深めています。

④ 保護者とのふれあい

家庭教育学級は、PTAが中心になって、両親と一緒にスポーツをして触れ合おうと開催されました。

一・二年生は軽体操、三・四年生はプールでのスポーツ、五・六年生は親子ドッジボール大会をして、いい汗を流しました。

布施小学校

地域の連携で すこやかな 心と体を育成

布施小学校では、「二十世紀社会をたくましく生き抜く、健康で知性と徳性を備えた、人間性豊かな児童を育成する」という教育目標を掲げ、全教育活動を通し、その目標達成に努めています。

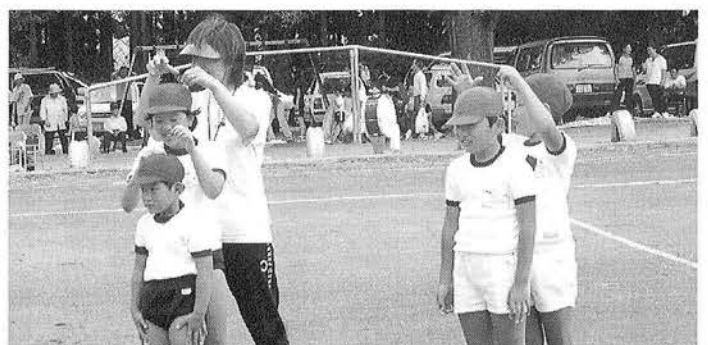
こんな子どもになろう。

- ・ 明るくたくましい子
- ・ 思いやりのある子
- ・ 深く考える子
- ・ 元気にあいさつ
- ・ 今日元気

等を合言葉に、日々の教育実践を推進しています。

平成十一年度より三年間、千葉県教育委員会より、学校体育の指定を受け、一年目は、児童の変容をとらえるための実態調査と理論研究。二年目は、「体ほぐし運動」を行いました。

今年度は、三・四年生の



体育時間に実施している体ほぐし運動

「保健学習」と三年間のまとめ等を実施し、心と体の一体化を目指して、教材開発や合同体育・保健学習等の充実を図っています。

昨年からは、「心の健康」をテーマに、家族の人と交わす「すこやかな日記」を実施し、子どもを理解する手がかりとなっています。

今後も、家庭や地域・学校との連携を図りながら、すこやかな心と体の育成を目指していきます。

御宿中学校

自ら学び、考えて
生きる力を育成

御宿中学校では、「新しい時代を担う、健康で知性と徳性を備えた人間性豊かな生徒の育成」を教育目標に掲げ、次の三点を求めている。生徒像として活動を進めています。

(徳) 気配りのできる、

思いやりのある生徒

(知) 学ぶ意欲を持ち、

考え正しく判断

できる生徒



仕事の大変さが実感できた社会体験学習

(体) 健康でたくましく、
生き生きと

生活できる生徒

本年度は、平成十四年度の新しい学習指導要領の本格実施に向けて、自ら学び、自ら考える力、「生きる力」の育成を基本とした教育課程の編成を進めつつ、中核として創設された「総合的な学習の時間」のあり方について、実践に取り組みんできました。

地域の協力により

貴重な職業体験を

昨年度に引き続き、県か

ら「中学生社会体験学習モデル事業」の指定を受け、二年生が町の様々な事業所で貴重な職業体験をしました。地域の協力を得て、学校では学ぶことのできない、仕事の大切さや勤労の喜び、

社会の規律やマナーの大切さを、人々とのふれあいの中から感じ取ることができました。将来の職業観や生き方を育む上でも貴重な体験でした。

「総合的な学習の時間」では、「故郷御宿町を知ろう」をテーマに、情報収集能力の育成、地域の良さを理解しながら体験学習を重視し、授業展開してきました。

しかし、まだ多くの課題もあり、試行錯誤の段階ですが、生徒と教師が課題解決に向かい、生き生きと活動する姿が見られたことは、今後の教育に有効でありました。

県大会に出場

積極的な部活動を展開

このような学習面での活動と共に、運動面でも、活発な活動を展開し、陸上部や卓球部、柔道部は、県大会に出場することができました。

今後一人ひとりの可能性を伸ばす活動、地域に根

ざした活動、世界を見つめる活動を推進し、知・徳・

体のバランスのとれた生徒の育成を目指していきます。

公民館

多様な生涯活動を展開
青少年から一般成人まで

公民館では、住民の皆さんが、積極的に、そして満足感を持って活動できるように、今年度の運営方針を次のように設定しています。

きました。

① 主催教室・主催事業及び自主グループ等の定例活動を広く町民に開放し、住民参加の活動を推進する。

特に、パソコン講座は盛況で、多くの希望者がありました。来年度は、今年の実省を踏まえて、より充実した講座にしていきたいと考えています。

② 青少年対象の事業を新規に取り入れ、学校週五日制を視野に入れた社会教育のあり方を試行する。

スポーツ振興の面では、各競技団体との連携により、野球大会をはじめ、ソフトボールやバレーボール、テニス等、たくさんの方が開催されました。

③ 関係機関や諸団体との連携を密にして、効率的な公民館運営に努める。

また、八月に開催された郡民体育大会には、十三種目に出場し、日ごろの成果を存分に発揮しました。

④ 住民のニーズに合ったIT事業を積極的に推進し、機器の効率的な活用を図る。

公民館は、住民の要望と時代の流れに答え、生涯学習や社会教育の拠点として、実質的に機能するよう運営してまいります。

この方針のもと、これまで様々な事業を展開して

**B&G
海洋センター**

**幅広い世代に対応した
健康づくり事業を実施**

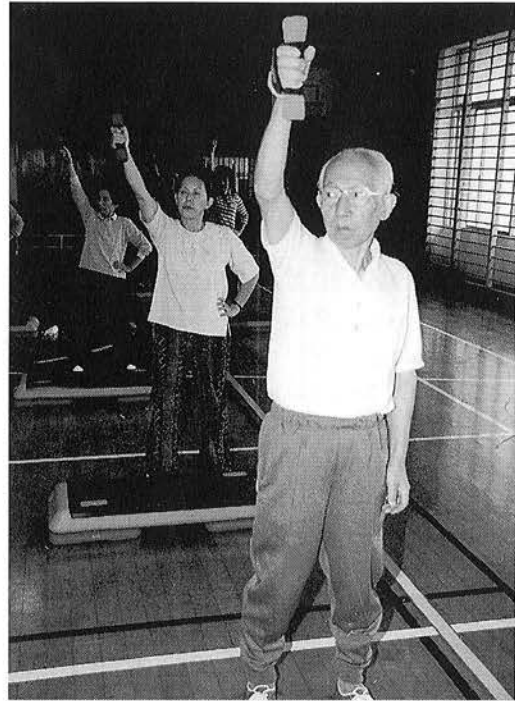
海洋センターでは、幅広い世代の方々を対象に、体育館やプール、トレーニングルームなどを活用した様々な健康・運動プログラムを展開しています。

**幼児・児童を対象にした
運動遊びを実施**

まわる・跳ぶ・投げるなどの運動要素やリズム感は、幼児期に体験し、身につけるのが最も自然で望ましいと言われており、これらの要素を運動遊びとしてプログラム化した「リズム体操教室」と「ジュニアスポーツ教室」を開催しています。元気いっぱいの子供たちが、地域にあふれることを願って実施しています。

**若い世代の方々も
積極的な参加を**

私たちの日常生活は利便化され、どうしても歩行数



宝くじ助成で購入したダンベルを使って、
効率的な健康づくり運動を

が不足がちです。運動量の不足は、体の内面や見た目にも現れてきます。

B & Gでは、これら運動不足の解消や生活習慣病の予防、体力の維持向上を目的とした「エアロビクス」「ステップ運動」「水中運動」などの教室を行っています。

これらの運動は、ふつうに歩くより多くの筋肉を動かすため、筋力の向上や姿勢の改善、見た目にもスッキリとしてくる、といった

効果が期待できます。男女を問わず、若い世代の方々にも、積極的に参加していただければと思います。

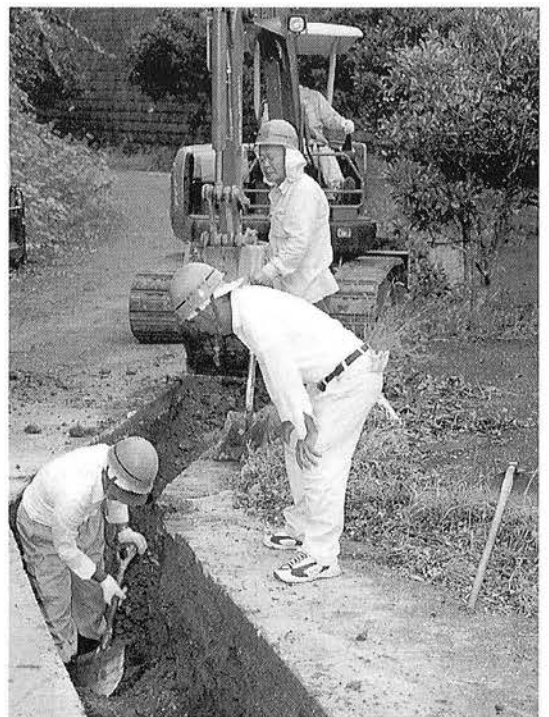
なお、今年度から、国際武道大学との共催で、骨密度やスタミナ・反応時間・下肢の筋力などを測定できる「健康体力チェック」を実施しています。

**充実した
体育施設整備を実施**

体育施設整備では、町営グラウンドのバックネットや観覧席などを整備し、住民の皆さんに、より快適に使用していただけるような環境づくりに努めました。

水道

**きれいで安定した
水の供給を**



給水管理設工の様子

御宿町水道事業は、住民の皆さんに、いつでも安全で安定した水道水をお届けするため、施設整備をはじめサービスの向上や業務の効率化に努めています。

また、企業経営の健全・安定化をより一層はかり、将来にわたる安定給水を確保するため、平成十三年五月分からの水道料金を改定しました。

今年の夏期においても、

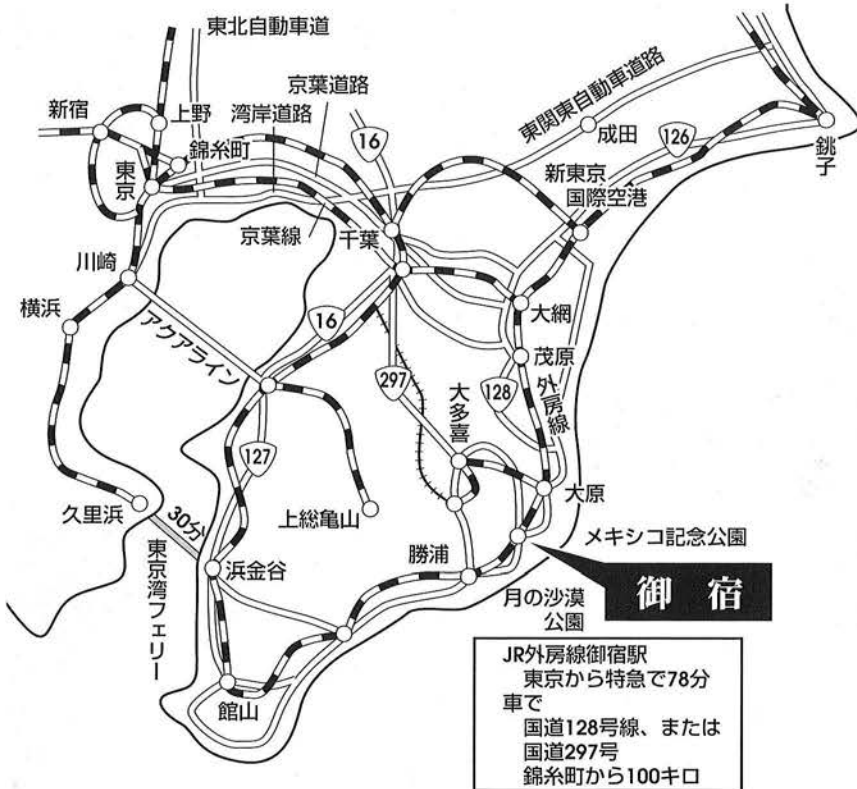
観光客等が一齐に訪れ、水量が増加したことから、赤水が発生し、住民の皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。

今後は、給水管の取り替え工事やその他、施設維持管理を重点的に順次、実施していくとともに、水道事業会計の経営改善及び合理化を徹底して図ってまいります。



DATA FILE ONJUKU

資料編

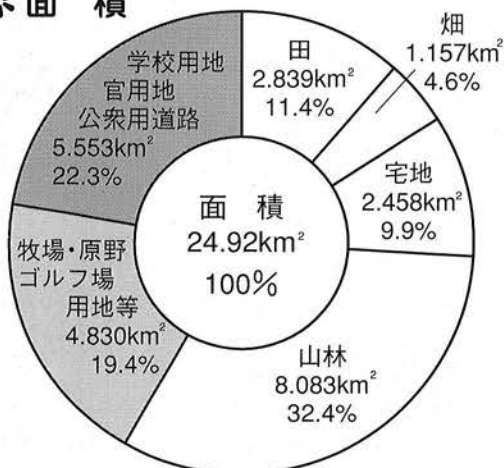


●沿革……明治22年町村制の施行により、御宿郷の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。その後、大正3年御宿町と改称。昭和30年町村合併で布施村の一部と浪花村岩和田地区を合併して現在の御宿町となった。

●位置……御宿町は千葉県东南部、房総半島中央部東端に位置し、首都東京から75kmの南東方向。東経140度21分10秒。北緯35度11分20秒の地点にある。

自然

*面積



*年別気温・降雨量

(1月から12月)

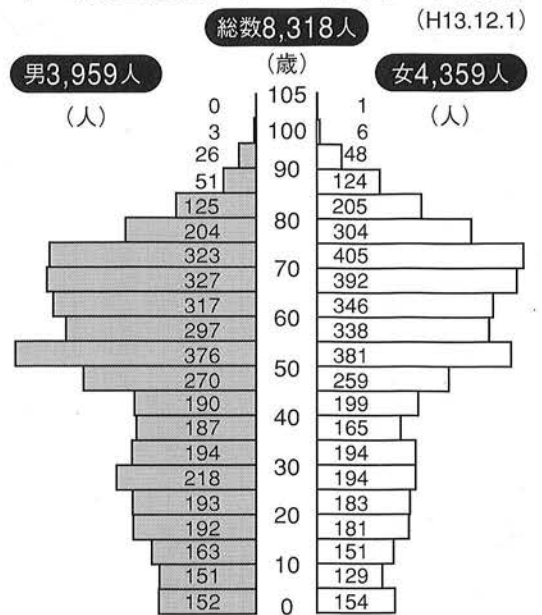
年	年気温	最高気温	最低気温	降雨量
平成7年～11年	15.9 (平均)	31.8 (平均)	-3.0 (平均)	1741.9 (平均)
平成12年	16.0 (平均)	34.6	-3.2	1800.5

人口・産業

* 行政区別世帯数と人口 (住民基本台帳) (H13.12.1)

区 分	世帯数	人 口		
		男	女	計
須 賀	353	433	441	874
浜	276	352	406	758
高 山 田	99	138	149	287
久 保	485	565	676	1,241
新 町	493	605	703	1,308
六 軒 町	225	302	300	602
岩 和 田	455	646	694	1,340
実谷・七本	151	246	250	496
上 布 施	234	331	344	675
御 宿 台	402	341	396	737
合 計	3,173	3,959	4,359	8,318

* 5歳階級別人口 (住民基本台帳)



* 人口の推移 (国勢調査)

年 次	世帯数	人 口			1 世 帯 平均人員	人口密度 人/km ²
		総 数	男	女		
昭和 5	1,022	4,611	2,153	2,458	4.5	468
10	1,016	4,798	2,197	2,601	4.7	487
20	1,196	6,829	3,197	3,632	5.7	693
25	1,307	6,195	2,816	3,379	4.7	629
30	2,022	9,753	4,519	5,234	4.8	389
35	2,047	9,273	4,313	4,960	4.5	370
40	2,068	8,815	4,053	4,762	4.3	352
45	2,136	8,475	3,853	4,617	4.0	338
50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	339
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.4	339
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	330
平成 2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	317
7	2,659	8,129	3,850	4,279	3.0	326
12	2,834	8,019	3,777	4,242	2.8	322

* 人口動態 (H12.1.1~H12.12.31)

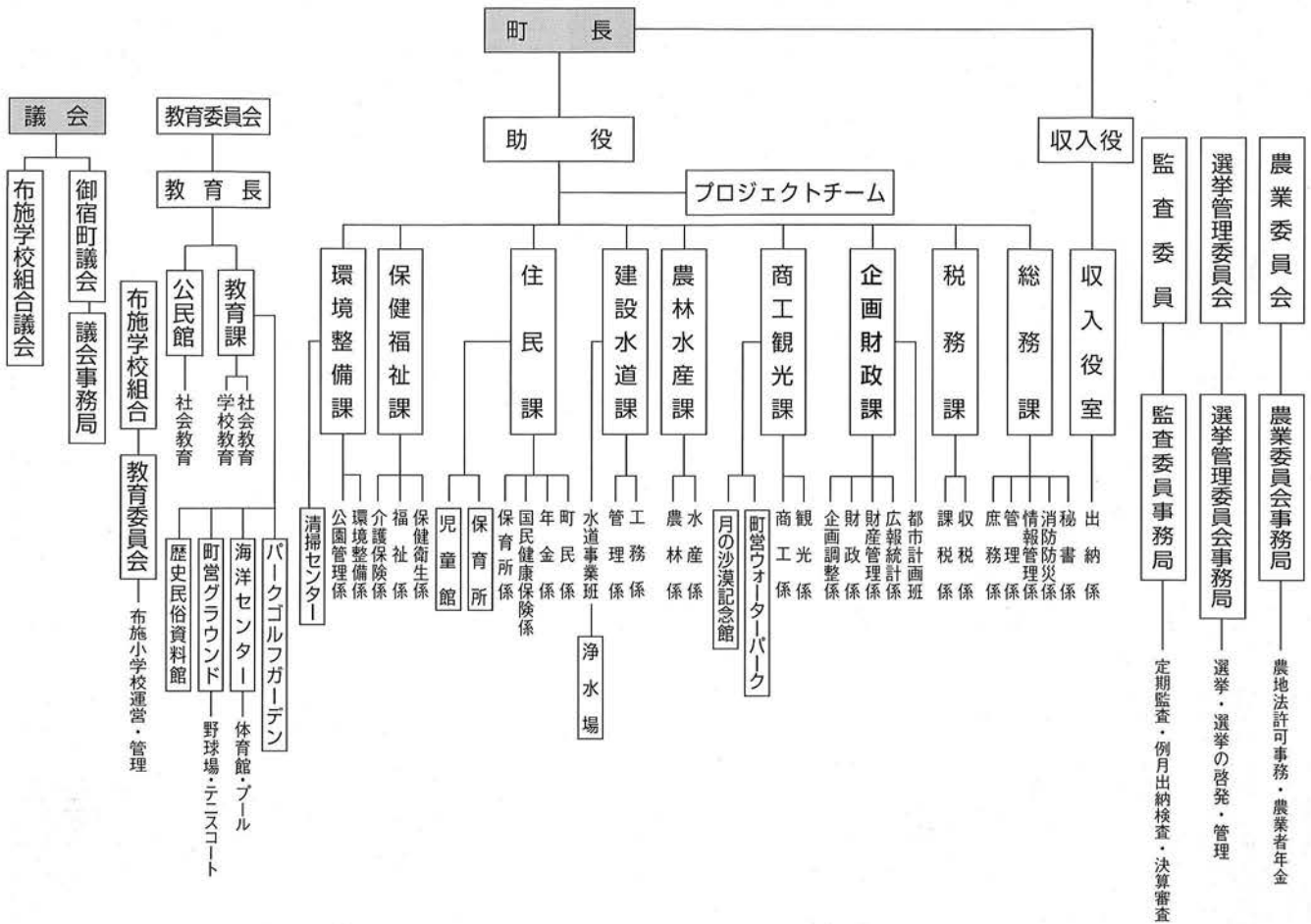
年	自然動態					社会動態	
	出生	死亡	死産	婚姻	離婚	転入	転出
平成 8年	44	82	4	32	10	305	351
平成 9年	49	89	0	36	14	366	341
平成10年	62	120	4	50	8	380	315
平成11年	52	133	1	23	10	373	319
平成12年	41	97	3	29	14	337	331

* 産業別就業者数 (国勢調査)

区 分	種 別	年度別		45 年		50 年		55 年		60 年		平成2年		平成7年		平成12年	
		就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%
第1次産業	農業、林業、狩猟業 水産、養殖業	1,302	32.6	687	19.4	703	17.8	552	14.4	409	10.8	387	10.5	325	9.3		
第2次産業	鉱業、建設業、製造業	1,007	25.2	1,039	29.4	1,156	29.3	1,187	31.1	1,228	32.4	1,065	28.9	908	25.8		
第3次産業	卸小売、金融、保険業 その他	1,686	42.2	1,813	51.2	2,085	52.9	2,081	54.5	2,151	56.8	2,238	60.6	2,283	64.9		
計		3,995	100.0	3,539	100.0	3,944	100.0	3,820	100.0	3,788	100.0	3,693	100.0	3,517	100.0		

行政・議会

* 機構・組織 (行政・議会・教育委員会等) 図



* 議 会

- ◎議員定数14人 (法定数22人)
- ◎常任委員会
 - 総務委員会 (4)
 - 産業建設委員会 (4)
 - 教育、民生委員会 (4) ()内委員数

* 課別職員数 (H13.12.1)

課室名	職 員 数		
	総 数	男	女
総務課	13	10	3
税務課	8	4	4
企画財政課	10	10	0
商工観光課	5	4	1
農林水産課	4	4	0
建設水道課	10	8	2
住 民 課	7	3	4
保健福祉課	11	3	8
環境整備課	11	9	2
収入役室	2	1	1
議会事務局	3	2	1
教育委員会	4	3	1
公 民 館	5	4	1
保 育 所	18	0	18
調 理 場	4	0	4
合 計	115	65	50
社会福祉協議会	8	3	5

* 議会の開催状況 (H13.12)

区分 年次	定 例 会				臨 時 会				請 願 陳 情 件 数
	回 数	会 期	町長 提 案	議員 提 案	回 数	会 期	町長 提 案	議員 提 案	
5	4	11	44	8	2	2	2	0	2
6	4	10	55	7	4	4	7	0	16
7	4	10	39	5	2	2	13	0	10
8	4	11	42	6	1	1	3	0	23
9	4	11	38	10	1	1	3	0	26
10	4	6	40	3	0	0	0	0	10
11	4	5	56	5	2	2	9	0	6
12	4	10	57	6	2	2	6	0	3
13	4	25	60	6	3	3	8	2	6

* 歴代議長 (町村合併後) (H13.12.1)

氏名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30.3.31	昭和32.9.30
浅野 航海	◇ 32.10.1	◇ 34.9.30
新井 清治	◇ 34.10.1	◇ 40.9.30
関 龍雄	◇ 40.10.1	◇ 44.9.30
中村 喜一	◇ 44.10.11	◇ 48.10.31
江沢 富士松	◇ 48.12.4	◇ 50.9.30
岩崎 栄一郎	◇ 50.10.1	◇ 54.9.30
石田 行雄	◇ 54.10.1	◇ 56.9.30
井上 泰爾	◇ 56.10.1	◇ 58.9.30
井上 浩一	◇ 58.10.1	◇ 60.3.12
白鳥 時雄	◇ 60.4.16	◇ 62.9.30
関野 正治	◇ 62.10.1	平成元年9.21
佐藤 高二	平成元年9.21	◇ 3.9.30
君塚 秀雄	◇ 3.10.1	◇ 5.9.21
岡村 甲純	◇ 5.9.21	◇ 7.9.30
鶴岡 清二	◇ 7.10.1	◇ 9.9.18
貝塚 貞利	◇ 9.9.18	◇ 10.9.17
君塚 亮一	◇ 10.9.17	◇ 10.9.30
貝塚 嘉軼	◇ 11.10.7	◇ 13.9.14
伊藤 博明	◇ 13.9.14	在任中

* 歴代町長 (H13.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務 (執行者)	大地 重直	昭和30.3.31	昭和30.5.15
1	井上文吉	◇ 30.5.16	◇ 42.5.14
2	岩井敏夫	◇ 42.5.15	◇ 54.5.14
3	高梨秀治	◇ 54.5.15	◇ 62.5.14
4	滝口栄蔵	◇ 62.5.15	平成 6.1.25
5	伊藤治昌	平成 6.3.13	◇ 10.3.12
6	加藤 長	◇ 10.3.13	◇ 12.11.24
7	井上七郎	◇ 12.12.24	在任中

* 歴代助役 (H13.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原 誠三郎	昭和30.10.18	昭和 38.10.17
2	岩井敏夫	◇ 39.1.10	◇ 42.4.17
3	佐藤清司	◇ 42.12.20	◇ 45.10.31
4	浅野興典	◇ 47.4.1	◇ 54.5.14
5	池田覚道	◇ 55.3.1	◇ 62.5.14
6	大谷良司	◇ 62.6.15	平成 7.6.14
7	加藤 長	平成 7.6.15	◇ 9.11.15
8	関 邦昭	◇ 10.7.1	◇ 12.3.15
9	吉野和美	◇ 13.7.1	在任中

* 投票区別有権者数 (H13.9.1)

区分	地区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,658	1,231	1,427
第2投票区	須賀・浜・高山田	1,634	780	854
第3投票区	岩和田	1,120	525	595
第4投票区	上布施	580	277	303
第5投票区	実谷・七本	423	205	218
第6投票区	御宿台	683	311	372
総数		7,098	3,329	3,769

* 歴代収入役 (H13.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原 誠三郎	昭和29.2.13	昭和30.10.17
2	佐藤清司	◇ 30.10.18	◇ 42.12.19
3	浅野興典	◇ 42.12.20	◇ 47.3.31
4	和田正美	◇ 47.4.1	◇ 54.5.14
5	岩瀬 剛	◇ 54.7.1	◇ 62.5.14
6	吉田庸二	◇ 62.6.15	平成11.6.14
7	五十嵐 義昭	平成11.6.15	在任中

* 最近の選挙における投票状況

選挙名	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率 (%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
参議院議員選挙	H10.7.12	7,035	3,300	3,735	3,960	1,858	2,102	56.29	56.30	56.28
県議会議員選挙	H11.4.11	6,949	3,249	3,700	4,373	2,055	2,318	62.93	63.25	62.65
町議会議員選挙	H11.9.19	7,011	3,283	3,728	6,045	2,823	3,222	86.22	85.99	86.43
衆議院議員選挙(小選挙区)	H12.6.25	7,071	3,302	3,769	4,560	2,123	2,437	64.49	64.29	64.66
町長選挙	H12.12.24	7,037	3,228	3,749	5,618	2,591	3,027	79.84	78.80	80.74
町議会議員補欠選挙	H12.12.24	7,037	3,228	3,749	5,612	2,587	3,025	79.75	78.68	80.69
県知事選挙	H13.3.25	7,020	3,277	3,743	3,397	1,601	1,796	48.39	48.86	47.98
参議院議員選挙(県選出)	H13.7.29	7,090	3,317	3,773	4,001	1,890	2,111	56.43	56.98	55.95

財政

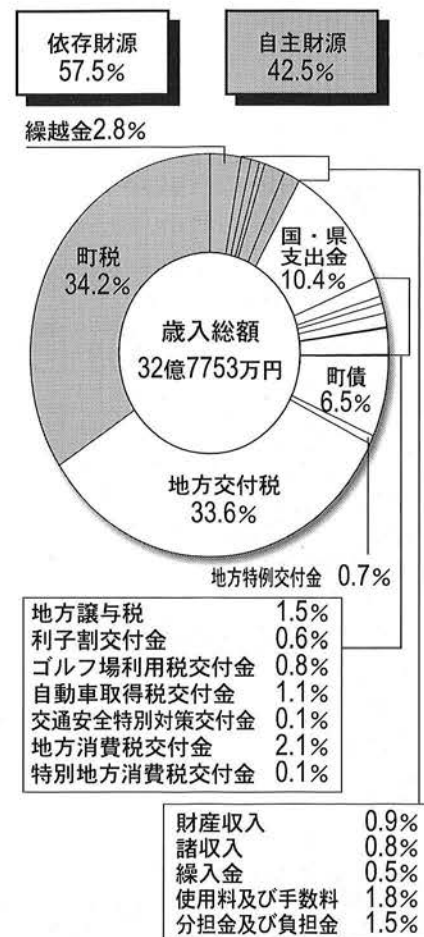
* 平成12年度一般会計歳入歳出決算

歳入

(単位：千円 %)

科目	年度		比較		前年度 増減率
	平成12年度 決算額①	平成11年度 決算額②	①-②	増減率	
1. 町税	1,120,242	1,172,844	▲52,602	▲4.5	0.6
2. 地方譲与税	48,072	47,389	683	1.4	2.1
3. 利子割交付金	20,101	5,780	14,321	247.8	1.9
4. 地方消費税交付金	71,418	69,253	2,165	3.1	▲6.6
5. 特別地方消費税交付金	576	4,598	▲4,022	▲87.5	▲13.6
6. ゴルフ場利用税交付金	25,202	27,564	▲2,362	▲8.6	▲12.2
7. 自動車取得税交付金	37,318	37,386	▲68	▲0.2	▲10.8
8. 地方特別交付金	22,452	18,311	4,141	22.6	皆増
9. 地方交付税	1,100,070	1,101,661	▲1,591	▲0.1	0.8
内 普通	986,436	990,761	▲4,325	▲0.4	▲0.1
訳 特別	113,634	110,900	2,734	2.5	9.1
10. 交通安全特別対策交付金	1,621	1,912	▲291	▲15.2	▲0.5
11. 分担金及び負担金	49,888	66,974	▲17,086	▲25.5	14.5
12. 使用料及び手数料	57,037	57,062	▲25	▲0.04	3.2
13. 国庫支出金	124,973	347,092	▲222,119	▲64.0	57.4
14. 県支出金	217,946	188,177	29,769	15.8	13.6
15. 財産収入	29,712	56,021	▲26,309	▲47.0	154.7
16. 寄附金	0	0	0	0.0	▲100.0
17. 繰入金	17,915	31,601	▲13,686	▲43.3	21.2
18. 繰越金	92,697	162,178	▲69,481	▲42.8	▲18.7
19. 諸収入	26,393	31,650	▲5,257	▲16.6	▲8.5
20. 町債	213,900	148,500	65,400	44.0	▲9.1
合計	3,277,533	3,575,953	▲298,420	▲8.3	4.2

* 平成12年度一般会計歳入財源別構成比



* 平成12年度 住民生活関連経費の状況

<p>●教育費に係る 1人当たり(円)</p> <p><学校教育> 児童・生徒1人当たり 203,486円</p> <p><公民館等社会教育> 町民1人当たり5,297円</p>	<p>●ゴミ・河川等環境整備 に係る町民1人当たり(円) 15,860円</p>
<p>●老人・児童福祉事業に係る 町民1人当たり(円) 41,041円</p>	<p>●各種検診・スポーツ教室等 に係る町民1人当たり(円) 15,582円</p>
	<p>●道路整備等に係る 町民1人当たり(円) 24,575円</p>

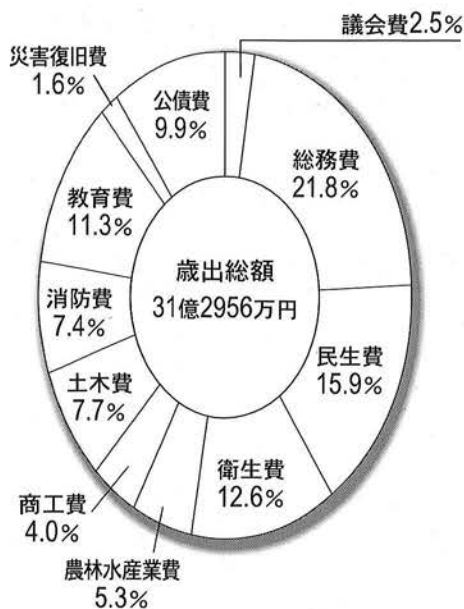
* 町税負担状況の推移

区分	町税総額 千円	一世帯当り 負担額 円	一人当り 負担額 円
年度			
7	1,153,646	399,323	136,509
8	1,205,632	409,939	143,425
9	1,211,494	405,860	144,397
10	1,134,891	374,181	135,234
11	1,143,561	371,165	136,887
12	1,083,891	345,959	130,118

(滞納繰越金、国有資産所在市町村交付金を除く)

*** 平成12年度一般会計歳入歳出決算**

*** 平成12年度 一般会計 目的別歳出決算**



歳 出

(単位：千円 %)

科目	年度	平成11年度 決算額②	比較		前年度 増減率
	平成12年度 決算額①		①-②	増減率	
1. 議会費	79,246	87,325	▲8,079	▲9.3	▲1.4
2. 総務費	681,634	689,516	▲7,882	▲1.1	0.7
3. 民生費	499,130	691,966	▲192,866	▲27.9	20.4
4. 衛生費	392,583	348,627	43,956	12.6	▲11.2
5. 農林水産業費	164,329	99,735	64,594	64.8	13.3
6. 商工費	125,736	241,855	▲116,119	▲48.0	26.7
7. 土木費	241,153	440,636	▲199,483	▲45.3	25.2
8. 消防費	230,398	190,578	39,820	20.9	▲0.4
9. 教育費	354,838	299,039	55,799	18.7	5.6
10. 災害復旧費	49,695	9,001	40,694	452.1	皆増
11. 公債費	310,822	384,948	▲74,126	▲19.3	▲0.7
合計	3,129,564	3,483,256	▲353,692	▲10.2	7.7

*** 財政の変遷**

(単位：千円)

年度	当初予算額	決算額		地方 交付税額	地方債 現在高
		歳入	歳出		
4	6,402,248	6,477,940	6,334,892	942,084	2,128,880
5	4,052,000	4,381,667	4,201,878	1,059,961	2,643,266
6	3,338,000	3,579,279	3,393,203	1,041,161	2,890,695
7	3,160,000	3,544,779	3,402,589	936,052	3,046,960
8	2,965,000	3,269,740	3,024,326	942,423	3,031,760
9	3,017,000	3,614,159	3,369,978	1,009,686	3,120,245
10	3,030,000	3,432,580	3,234,082	1,093,108	3,020,090
11	3,173,000	3,575,953	3,483,256	1,101,661	2,896,646
12	3,204,000	3,277,533	3,129,564	1,100,070	2,903,335

*** 性質別歳出**

(単位：千円 %)

科目	年度	平成12年度		平成11年度		比較	
	決算額①	構成比	決算額②	構成比	①-②	増減率	
1. 消費的経費							
(1) 人件費	875,629	28.0	880,756	25.3	▲5,127	▲0.6	
(2) 物件費	590,559	18.9	645,265	18.5	▲54,706	▲8.5	
(3) 維持補修費	14,415	0.5	21,446	0.6	▲7,031	▲32.8	
(4) 扶助費	57,860	1.8	170,902	4.9	▲113,042	▲66.1	
(5) 補助費等	510,761	16.3	604,740	17.4	▲93,979	▲15.5	
2. 投資的経費							
(1) 普通建設事業費	416,739	13.3	547,710	15.7	▲130,971	▲23.9	
(2) 災害復旧事業費	49,695	1.6	9,001	0.3	40,694	452.1	
3. 公債費	310,719	9.9	384,829	11.0	▲74,110	▲19.3	
4. 繰出金	165,849	5.3	113,318	3.2	52,531	46.4	
5. その他 (積立金等)	137,338	4.4	105,289	3.1	32,049	30.4	
合計	3,129,564	100.0	3,483,256	100.0	▲353,692	▲10.2	

*** 平成12年度 特別会計決算** (単位：千円)

会 計		予算額	決算額
国民健康保険 特別会計	歳入	791,893	849,902
	歳出	791,893	771,054
老人保健 特別会計	歳入	1,064,248	1,038,936
	歳出	1,064,248	1,047,160
介護保険 特別会計	歳入	338,091	362,064
	歳出	338,091	336,563

*** 平成12年度 企業会計決算** (単位：千円)

区 分	予算額	決算額
水道事業収益	184,132	200,999
営業収益	167,693	180,725
営業外収益	16,439	20,274

区 分	予算額	決算額
水道事業費用	287,876	268,431
営業費用	249,767	240,105
営業外費用	37,909	28,326
予備費	200	0

*** 町有財産の状況**

(H12 決算)

土 地	792,946m ²	減 債 基 金	4,748万円	
建 物	35,769m ²	地 域 福 祉 基 金	3,083万円	
出資による権利	3,983万円	開 発 基 金	172万円	
土地開発基金	預 金	2,520万円	中山間ふるさと保全対策基金	726万円
	預託金	3,980万円	介護保険円滑導入基金	1,947万円
財政調整基金	18,719万円	学 校 建 設 基 金	6,000万円	

農 業

◎昭和40年度～平成7年度は、千葉県農業基本調査

◎平成11年度は、2000年世界農林業センサス

*** 農家数の動き**

(戸)

年 度	総 数	専 業	第1種兼業	第2種兼業
昭和40	681	49	278	354
45	608	34	198	376
50	470	24	144	302
55	430	23	120	287
60	387	31	25	331
平成2	340	31	16	293
7	322	32	10	280
11	256	31	12	213

*** 経営規模別農家数の動き**

(戸)

年 度	総 数	30未満 (a)	30～50 (a)	50～100 (a)	100～150 (a)	150以上 (a)	例外規定
昭和40	681	192	106	199	154	23	7
45	608	155	104	187	132	30	—
50	470	96	83	206	71	11	3
55	430	86	81	185	59	13	3
60	387	65	66	183	50	21	2
平成2	340	39	69	146	56	28	2
7	322	46	57	133	58	26	2
11	256	60	53	99	26	16	2

＊農家の推移

年度	農家人口 (戸)	経営耕地面積 (h)		
		田	畑	その他
40	3,459	355	91	3
45	2,882	341	70	7
50	2,204	247	46	7
55	1,941	234	51	5
60	1,667	226	51	6
2	1,413	217	60	4
7	1,310	208	37	4
11	1,021	139	22	3

＊農家の推移

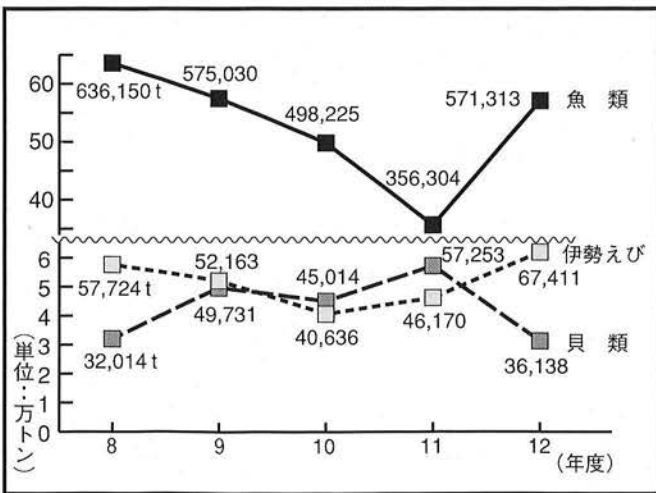
年度	水稲 (アール)
40	32,835
45	28,108
50	22,549
55	19,930
60	19,357
2	16,727
7	15,506
11	12,246

＊計画出荷米の状況

年度	水稲 (アール)
11	6,498
12	6,995
13	6,527

漁業

＊年次別水揚高の推移



＊漁業組合の状況

組合名	御宿岩和田漁業 協同組合(岩和田)	御宿支所
正組合員	363	84
準組合員	58	63
合計	421	147

＊主な魚種別水揚高(港勢調査) (単位: トン)

魚種別	御宿			岩和田		
	10年	11年	12年	10年	11年	12年
たい	3	13	5	2	1	1
ひらめ	4	3	3	25	20	15
ぶり	0	0	0	150	59	61
いか	27	31	69	73	77	232
かつお	79	70	155	182	215	445
まぐろ	15	2	9	27	18	43
あわび	1	1	1	4	5	3
さざえ	5	3	2	3	2	1
すずき	2	2	2	7	4	3
とびうお	4	3	2	7	7	0
雑魚	16	14	3	27	22	25
えび	3	2	5	9	6	13
合計	159	144	256	516	436	842

＊漁業種別水揚量等の状況 (港勢調査)

種類等	御宿			岩和田		
	10年	11年	12年	10年	11年	12年
登録漁船隻数	58	57	53	127	121	115
利用漁船隻数	60	58	57	139	133	125
刺網	3	4	7	133	67	89
いか釣	27	31	69	73	77	232
その他の釣り	119	105	178	303	285	517
その他の漁業	0	0	0	0	7	4

観 光

* 観光施設等入込数 (H13.4.1)

区 分		平 成			
		9 年	10 年	11 年	12 年
観光客数 (人)	夏期	651,000	557,850	530,850	519,000
	年間	1,053,000	979,000	977,000	979,000
旅 館 (軒)		22	22	22	13
民 宿 (軒)		185	170	165	160
海 の 家 (軒)		23	23	22	19
駐 車 台 数 (有料)		31,415	25,006	20,596	26,987
観光収入 (推計千円)		3,530,400	3,330,850	3,149,000	3,057,900
町の観光投入額 (千円)		87,638	78,053	100,552	61,406

* 平成12年度各種イベント入込状況

行 事 名	入 込 数
花 火 大 会 (8 月)	30,000人
ビーチバレーボール ムーンカップイン御宿 (8 月)	540人 (135チーム 参加)
伊 勢 え び 祭 り (9 月)	2,000人
全日本学生ライフ セービング大会 (10 月)	2,000人
イルミネーション (12 月)	11,100人
渚 の 火 祭 り (12 月)	4,000人
お魚ウィークス & 童 謡 大 会 (3 月)	2,000人

* 月の沙漠記念館入場等の状況 (H13.4.1)

年 度	入館者数	入館収入	売店収入
8 年 度	37,510人	13,208千円	3,187千円
9 年 度	35,366人	12,123千円	3,177千円
10年度	35,410人	12,168千円	2,456千円
11年度	27,971人	9,939千円	1,431千円
12年度	27,714人	9,457千円	1,201千円

* 町営プール等の状況 (H13.12.1)

年 度	入場者数	入場収入	売店収入等
8 年 度	23,785人	18,298千円	9,889千円
9 年 度	25,236人	19,801千円	9,802千円
10年度	19,605人	14,327千円	7,241千円
11年度	24,605人	16,767千円	8,871千円
12年度	24,511人	15,869千円	7,689千円
13年度	20,766人	13,167千円	5,551千円

* 平成12年度 月の沙漠記念館 売店売上状況

品 名	数 量
テレホンカード	695
絵 葉 書	191
加藤まさを詩画集	206
絵 皿 他	20

商工業

* 平成12年度 商工会発行商品券の状況

項目	印刷枚数	売上枚数
プレミアム商品券	66,000枚	60,000枚
共通商品券	100,000枚	83,034枚

* 工業(製造業)の状況(工業統計調査)

年	事業所数	従業者数	年間製造品出荷数
平成2	28	376	2,054
7	22	214	1,446
11	18	181	1,988
12	29	176	1,781

* 商業の状況 (平成9年商業統計調査)

商業中分類	項目	商店数	従業者数	年間商品販売額	売場面積
卸売業計		9店	42人	百万円 1,344	m ² -
繊維、衣服、身の回り品小売業		11	38	362	1,164
飲食料品小売業		52	192	3,397	2,651
自動車、自転車小売業		4	12	96	197
家具、建具、じゅう器小売業		13	36	386	546
その他の小売業		36	164	2,395	1,587
小売業計		116	442	6,636	6,145
合計		125	484	7,980	6,145

建設

* 道路の状況

(H13.4.1)

		単位	町道	
路	線	数	本	
実	延	長	m	
			1,465	
内	改	済	m	
訳	良	延	76,911	
	未	良	m	
	改	延	176,627	
種類別	橋	延	m	
内訳	梁	長	541	
	隧	長	m	
			438	
幅員別	改	1.3m以上	m	
		5.5m以上	m	
		5.5m未満	m	
未	改	5.5m以上	m	
		3.5m以上	m	
		3.5m未満	m	
			176,627	
自動車交通不能			m	
			126,972	
路面別	舗	未舗装道	m	
			149,136	
		セメント系	m	
			4,461	
舗	装	高級	アスファルト系	m
				-
		簡易	m	
		92,366		
	計		m	
			96,987	

* 建築届出件数の推移

(H13.4.1)

区分	専用住宅	旅館店舗簡易宿泊所	共同住宅	併用住宅	工場倉庫	その他	計
8	102	2	2	1	5	5	117
9	76	4	3	2	4	3	92
10	70	1	4	1	0	6	82
11	89	1	0	1	1	6	98
12	73	3	2	0	2	5	85

* 町道の内訳

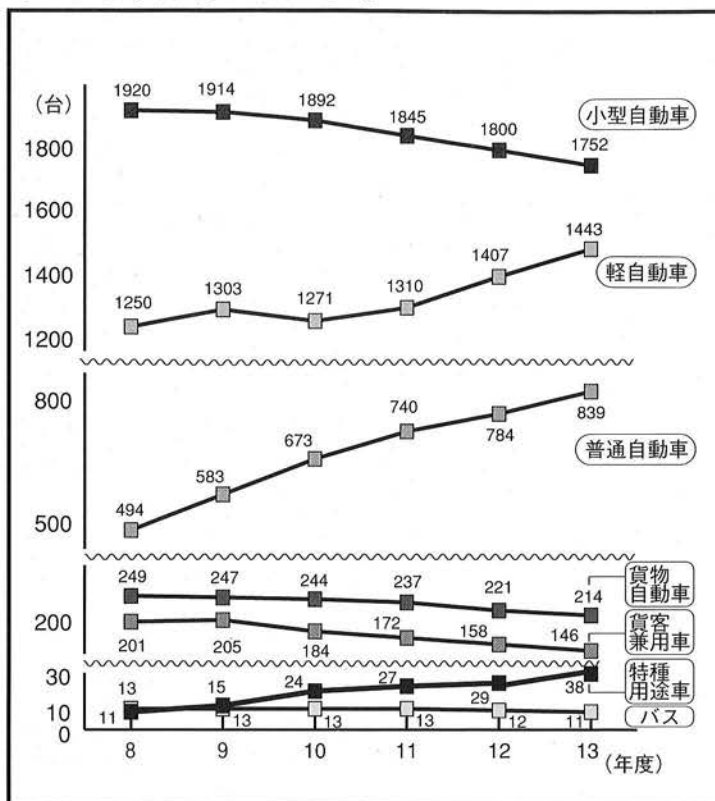
実延長 253,538m	舗装済延長 96,987m	未舗装 149,136m
-----------------	------------------	-----------------

* 林道の状況

延長	12,378m
----	---------

交通・防災

* 自動車保有台数の推移



* 交通事故発生件数の推移 (H13.3.31)

年	発生件数	死者数	負傷者数
8	37	0	45
9	35	0	50
10	41	2	51
11	38	0	51
12	44	1	54

* 消防の施設状況

(H13.4.1)

消防ポンプ車	7台	防火水そう	83カ所
水そう付ポンプ車	1台	消火栓	176台
小型ポンプ車	2台	防災無線戸別受信機	2044世帯
指揮広報車	1台	〃固定系システム	27カ台

* 消防団

(H13.4.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1	3	15	8	9	43	166	245

* 火災発生件数

(H13.3.31)

年次	火災件数				火災件数(m ²)		損害額(千円)
	総数	建物	山原	林野	その他	建物	
8	1	0	0	1	0	0	0
9	4	0	2	2	0	300	0
10	4	1	0	3	0	0	0
11	6	3	0	3	114	600	4,706
12	8	2	1	5	90	300	4,512

* 災害時の避難場所

(H13.4.1)

年次	所在地	電話
御宿小学校	久保2085	68-2009
御宿中学校	新町68	68-2101
岩和田小学校	岩和田1075	68-2254
岩和田青年館	岩和田788	68-4392
サンドスキー場 (一時避難場所)	岩和田1354	
布施小学校	上布施909	68-2437
実谷区民館	実谷586	68-5970
八坂神社 (一時避難場所)	須賀525	
御宿高校	久保1551	68-2911
B&G海洋センター 体育館	久保1135	68-4143
御宿台グラウンド (津波時一時避難場所)	御宿台29-1	

*** 消火栓の設置個数**

(H13.12.1)

地区名	設置個数	地区名	設置個数
須賀	16	六軒町	9
浜	8	岩和田	15
高山田	6	実谷・七本	12
久保	13	上布施	23
新町	14	御宿台	61
合計			177

*** 自主防災組織の状況**

設置年月日	地区名
平成9年度8月1日	岩和田
平成10年度8月1日	新町
平成11年度8月1日	浜
平成12年度8月1日	須賀
平成13年度8月1日	六軒町

*** 戸別受信機設置世帯**

(H13.4.1)

地区名	世帯数	設置世帯	設置率	地区名	世帯数	設置世帯	設置率
須賀	353	280	79%	六軒町	232	165	71%
浜	269	225	83%	岩和田	455	387	85%
高山田	98	76	77%	実谷・七本	148	114	77%
久保	478	253	52%	上布施	230	157	68%
新町	495	301	60%	御宿台	388	37	9%

※公共施設等設置数 49

保 健

(H13.12.1)

*** 基本健康診査受診状況**

年度	対象者数	受診者数	受診率
9	1,358	623	45.9%
10	1,309	672	51.3%
11	1,389	576	41.5%
12	1,659	902	54.4%
13	1,629	956	58.7%

*** 胃がん検診受診状況**

年度	対象者数	受診者数	受診率
9	1,629	622	38.2%
10	1,558	696	44.7%
11	1,620	593	36.6%
12	1,702	825	48.5%
13	1,573	827	52.6%

*** 結核検診受診状況**

年度	対象者数	受診者数	受診率
9	2,594	1,525	58.8%
10	2,545	1,495	58.7%
11	2,676	1,558	58.2%
12	2,661	1,558	58.5%
13	2,631	1,538	58.5%

*** 乳がん検診受診状況**

年度	対象者数	受診者数	受診率
9	1,771	389	22.0%
10	1,721	383	22.3%
11	1,756	370	21.2%
12	1,078	514	47.7%
13	1,030	466	45.2%

*** 子宮がん検診受診状況**

年度	対象者数	受診者数	受診率
9	1,690	360	21.3%
10	1,641	339	20.7%
11	1,695	339	20.0%
12	1,010	466	46.1%
13	961	439	45.7%

*** 大腸がん検診受診状況**

年度	対象者数	受診者数	受診率
9	1,363	972	71.3%
10	1,400	979	69.9%
11	1,554	920	59.2%
12	1,667	1,113	66.8%
13	1,734	1,163	67.1%

国保・年金・老保・介護

* 国民年金受給者の状況 (H12 決算)

種別	平成11年度		平成12年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
老齢基礎年金	1,211	758,961	1,339	848,791
障害基礎年金	43	36,391	41	34,581
裁定替障害福祉年金	69	65,344	65	61,121
遺族基礎年金	32	24,359	30	23,896
寡婦年金	10	5,216	11	5,674
老齢年金	751	330,619	710	313,050
通算老齢年金	185	42,307	172	39,504
旧国民年金障害保険	28	26,540	27	25,534
合計	2,329	1,289,736	2,395	1,352,151
福祉年金	37	10,013	28	7,615

* 介護申請等の状況 (H13.3.31)

申請者	認定者	介護サービス利用者		
		居宅サービス	施設サービス	給付費(千円)
400	367	102	64	273,862

* 老人保健加入者及び給付金状況 (H12 決算)

年度	加入者数(人)	医療費(町支弁額)(千円)
8	1,575	793,643
9	1,668	893,902
10	1,751	953,714
11	1,800	1,057,593
12	1,872	1,026,277

* 国民健康保険加入者及び給付金状況 (H12 決算)

種別 年度	世帯数	加入者数(人)				医療費(町支弁額)(千円)			
		一般	退職	国保老人	合計	一般	退職	国保老人	合計
8	1,939	2,615	449	1,156	4,220	300,041	102,792	578,167	981,000
9	1,994	2,572	432	1,235	4,239	300,260	108,415	639,398	1,048,073
10	2,056	2,523	460	1,339	4,322	307,706	115,711	705,752	1,129,169
11	2,143	2,577	468	1,380	4,425	317,400	95,189	790,719	1,203,308
12	2,215	2,573	449	1,479	4,501	336,449	94,755	819,002	1,250,206

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市 (メキシコ)

昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

野沢温泉村 (長野県)

平成9年2月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

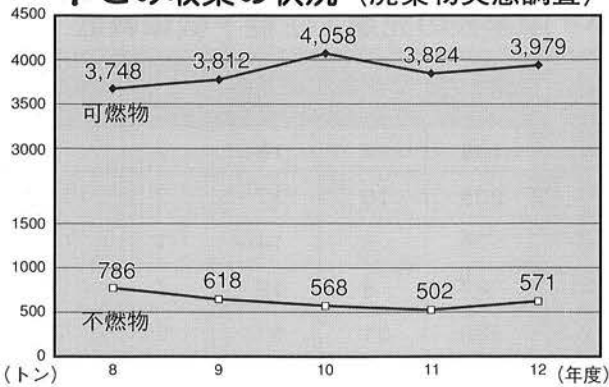
御宿町歴史民俗資料館

ボウボウアタマ博物館 (ドイツ・フランクフルト市)

平成3年11月姉妹館提携締結

環 境

* ごみ収集の状況 (廃棄物実態調査)



* し尿処理の状況 (廃棄物実態調査)

	平成11年度	平成12年度
1. 処理計画人口 (人)	8,344	8,349
① 非水洗化人口 (人)	2,879	2,803
• 計画収集人口 (人)	2,816	2,741
• 自家処理人口 (人)	63	62
② 水洗化人口 (人) (浄化槽人口)	5,465	5,546
2. し尿収集の状況 (kl)	4,183	4,106
① し 尿 (kl)	1,859	1,846
② 浄化槽汚泥 (kl)	2,324	2,260
収集職員数 (人)	3	3
バキューム車 (人)	1	1

* 平成12年度 ごみ収集の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
可燃物	288	376	340	401	443	307	338	321	329	285	247	304
不燃物	41	49	39	55	70	41	34	45	47	48	34	68

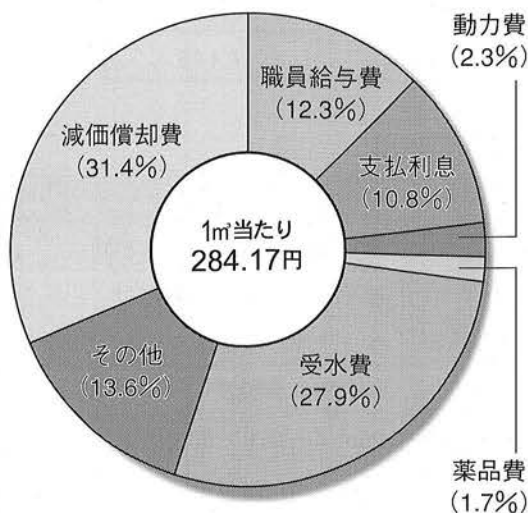
上水道

* 上水道の状況

(H12 決算)

区 分	単位	12年度	11年度	増 △減
年度末給水人口	人	7,224	7,074	150
年度末給水戸数	戸	3,226	3,170	56
年間取水量	m ³	886,032	1,108,365	△222,333
年間受水量	m ³	322,691	177,404	145,287
年間給水量	m ³	1,005,144	1,007,242	△2,098
年間使用量	m ³	924,678	906,441	18,237
1ヵ月平均給水量	m ³	83,762	83,937	△175
1ヵ月平均使用量	m ³	77,057	75,537	1,520
1日最大給水量	m ³	5,109	5,307	△198
1日最大使用量	m ³	4,700	4,776	△76
1戸1ヵ月平均使用量	m ³	23.9	23.8	0.1
1人1日平均使用量	ℓ	351	351	0
月平均給水収益	千円	14,329	14,063	266
月平均人件費	千円	2,684	2,672	12
月平均収入額	千円	15,951	15,651	300
月平均支出額	千円	21,897	18,452	3,445
月平均電力料金	円	505,223	503,132	2,091
月平均薬品費	円	380,601	373,332	7,269
月平均支払利息	円	2,360,557	2,456,686	△96,120
月平均償還元金	円	2,165,189	2,027,011	138,178
給水原価	円・銭	284.17	244.27	39.90
資本費	円・銭	173.27	159.75	13.52
施設利用率	%	39.80	42.59	△2.79

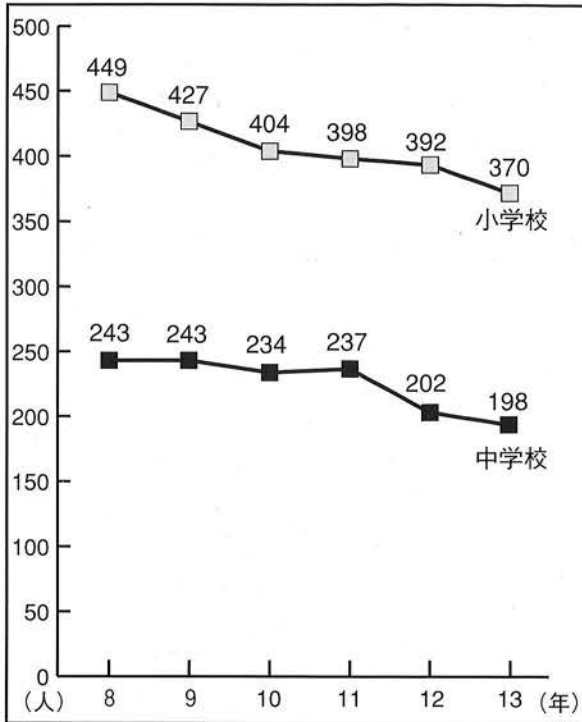
* 1m³の水をつくる費用構成



教 育

◎学校基本調査 (H 13.5.1)

* 児童・生徒数の推移



* 町立小・中学校の児童・生徒・教職員数

学校名	児童生徒数	学級数	職員数	事務・栄養職員	調理員
御宿中	198	7	18	2	2
御宿小	208	10	17	2	2
岩和田小	75	8	14	1	
布施小	87	6	12	1	0
計	568	31	61	6	4

* 中学校卒業生進路状況

卒業年	高校進学者数	就職者数	各種学校進学者数	計
8	89	0	0	89
9	81	1	0	82
10	68	1	2	71
11	87	1	1	89
12	74	0	1	75

* 平成12年度 社会教育施設利用状況

年度	公民館	資料館	海洋センター 体育館	同 プール	パークゴルフ場
	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数
8	21,175	3,565	29,838	5,326	
9	26,656	3,663	36,583	4,968	
10	26,678	4,440	31,923	5,523	8,422
11	25,567	3,418	28,785	5,253	8,145
12	27,970	3,429	27,168	4,233	7,146

* 文化施設

名称	施設・内容
公民館	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室 (蔵書約8,600冊)
歴史民族資料館	「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー 展示300展、五倫文庫、70か国の教科書32,500冊
月の沙漠記念館	1F 企画展示室 2F 加藤まさを展示室 映像室 野外ステージ

* スポーツ施設等

名称	施設内容
町営野球場	野球場、テニスコート3面
ゲートボール場	ゲートボール場2面
須賀多目的広場	ゲートボール、ソフトボールなど
海洋センター	体育館、会議室
海洋センタープール	25mプール1、幼児用1
御宿台公園テニス場	テニスコート6面
町営ウォータerpark	流れるプール、多目的プール
御宿パークゴルフガーデン	パークゴルフ場18ホール

指定文化財

区分	名称	所在地・指定地・伝承地	所在者・または伝承地	指定年月日
国指定	ミヤコタナゴ	御宿町	御宿町	S49年
県指定	ドン・ロドリゴ上陸地	御宿町岩和田626	御宿町	S41.12.2
〃	紙本著色大田喜藩陣列之図	〃久保2,200	御宿町	H7.3.14
町指定	ドン・ロドリゴ関係遺品	〃久保1,916	岩瀬禎之	S49.3.27
〃	木造阿弥陀如来坐像	〃浜572-1	妙音寺	〃〃
〃	亀甲地双鶴鏡	〃〃	〃	〃〃
〃	白銅鏡	〃〃	〃	〃〃
〃	木造大日如来坐像	〃上布施1,474	真常寺	〃〃
〃	木造如意輪観音坐像	〃〃	〃	〃〃
〃	十王堂縁起	〃六軒町	十王堂	〃〃
〃	最明寺夫婦銀杏	〃須賀668	最明寺	〃53.3.27
〃	旧役場大蘇鉄	〃〃160	御宿町	〃〃
〃	双盤	〃〃668	最明寺	〃54.6.27
〃	小幡神楽囃子	〃上布施区小幡	保存会	〃57.6.29
〃	高山田神楽囃子	〃高山田区	〃	〃57.9.28
〃	千人塚供養塔	〃新町字千人塚	妙昌寺	〃59.1.11
〃	閻魔胎内像・十王像	〃六軒町	十王堂	〃〃
〃	伊勢参宮絵馬	〃上布施	八幡神社	〃〃
〃	真常寺石塔	〃上布施1,474	真常寺	〃〃
〃	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	〃六軒町	十王堂	〃60.2.12
〃	木造阿弥陀如来坐像	〃浜618-1	観音寺	〃〃
〃	木造傳祐上人坐像	〃須賀668	最明寺	〃〃
〃	旧布施村絵図	〃実谷	実谷区	〃62.2.19
〃	千箇寺参御首題帳	〃上布施1,800	吉野信	〃〃
〃	孝女竹永志保の碑	〃上布施827	上布施区新宿	〃62.10.27
〃	月夜見神社の宝塔	〃久保2,200	三夜様	H4.1.30
〃	貝海女具一式	〃久保2,200	御宿町	〃5.2.25
〃	ハワイ出稼ぎ渡航関係	〃上布施3,280	吉田剛	〃〃
〃	八坂神社旧御興胴回り飾り	〃実谷	実谷区	〃7.5.25
〃	久保区行屋跡の宝塔	〃久保2,200	久保区	〃〃
〃	薬師堂の摩崖佛	〃岩和田	宝蔵寺	〃8.2.26
〃	堂坂薬師の磨崖佛	〃浜堂ノ上	浜区岩ヶ山	〃9.1.27
〃	堂坂薬師手洗い鉢	〃浜堂ノ上	〃	〃〃
〃	獅子頭、象鼻（波の伊八）	〃須賀668	最明寺	〃〃

官公署・団体施設所在地等

役場関係	〒299-5192 市外局番0470	
御宿町役場	須賀1522	☎(68)2511(代)
公民館	久保2200	☎(68)2947
歴史民俗資料館	"	☎(68)4311
月の沙漠記念館	六軒町505-1	☎(68)6389
御宿町児童館	新町419	☎(68)4542
岩和田児童館	岩和田788	☎(68)4392
社会福祉協議会	久保1135-1	☎(68)6725
地域福祉センター	"	☎(68)6725
海洋センター	"	☎(68)4143
清掃センター	久保1041	☎(68)4613
浄水場	実谷519	☎(68)4855
町営運動場(管理棟)	久保1135	☎(68)4794
御宿台公園テニス場	御宿台52	☎(68)6959
御宿パークゴルフガーデン	御宿台805-804	☎(68)4148
町営ウォーターパーク	須賀2208	☎(68)3923
学校施設		
教育委員会	須賀1522	☎(68)2514
御宿保育所	久保2180	☎(68)2459
岩和田保育所	岩和田926	☎(68)2944
御宿小学校	久保2085	☎(68)2009
岩和田小学校	岩和田1075	☎(68)2254
布施小学校	上布施909	☎(68)2437

御宿中学校	新町68	☎(68)2101
県立御宿高等学校	久保1511	☎(68)2911
警察		
駅前駐在所	須賀188	☎(68)2100
六軒町駐在所	六軒町488	☎(68)2719
布施駐在所	上布施860-3	☎(68)4499
消防		
夷隅郡市広域市町村圏事務組合御宿分署 御宿台53		☎(68)6310(代)
その他		
御宿駅	須賀191	☎(68)2053
御宿郵便局	須賀449	☎(68)2871
布施郵便局	上布施1400	☎(68)2870
御宿岩和田漁業協同組合	岩和田945	☎(68)2011
御宿岩和田漁業協同組合御宿支所	浜2164	☎(68)2611
夷隅中央農協御宿支所	須賀167	☎(68)2424
運輸省御宿航空標識所	岩和田1171-3	☎(68)2654
御宿町観光協会	須賀195	☎(68)2414
御宿町体育協会	久保2200	☎(68)2947
御宿町商工会	新町417-22	☎(68)2818
御宿町商店振興会	"	☎(68)2818
御宿町民宿組合	須賀191	☎(68)2325
御宿町旅館組合	"	☎(68)4419

役場電話番号 (各課直通)

階	名称	電話番号	係・班名
4階	総務課 (選挙管理委員会)	68-2511	庶務係・管理係・情報管理係 消防防災係・秘書係
	企画財政課	68-2512	企画調整係・財政係・財産管理係 広報統計係・都市計画班
	農林水産課 (農業委員会)	68-2513	農林係・水産係
	教育委員会 (布施学校組合教育委員会)	68-2514	庶務係・学校教育係・社会教育係
3階	収入役室	68-6691	出納係
	税務課	68-6692	課税係・収税係
	建設水道課	68-6693	管理係・工務係・水道事業班
	環境整備課	68-6694	環境整備係・公園管理係
	住民課	68-6695	町民係・年金係・国民健康保険係
2階	議会事務局 (監査委員事務局)	68-2515	事務局
	商工観光課	68-6715	観光係・商工係
	保健福祉課	68-6716	福祉係・介護保険係
1階	保健福祉課 (保健センター)	68-6717	保健衛生係

※土・日・祝祭日、夜間は代表番号(68-2511)へおかけください。

発行：千葉県御宿町 発行責任者：井上 七郎 編集：企画財政課

インターネットホームページ URL:<http://www.town.onjuku.chiba.jp/>